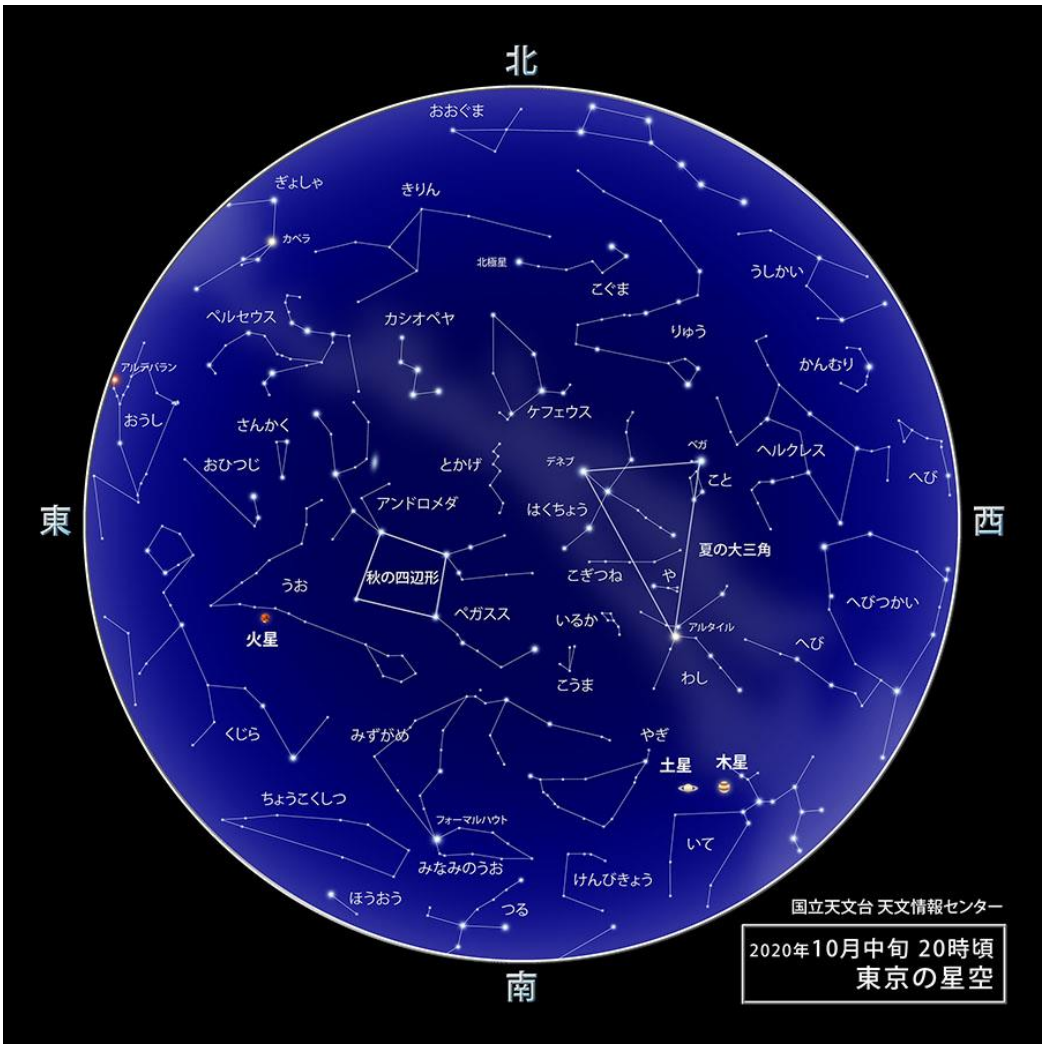
１０月の星空案内



日の入り時間がどんどん早くなっていく１０月。日入り後、頭上にはまだ夏の大三角が輝いていますが、早いうちに西の空へと傾いていきます。そして、東の空からは秋の星座たちが次々と登場してきます。

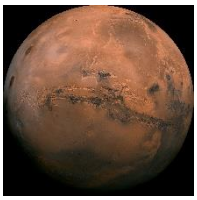
日の入り後、南東の空には、木星、土星が並んで輝いています。そして、今月は６日に地球への準大接近となる赤い火星が目を引くことでしょう。

明るい星が少ない秋の夜空ですが、今年は惑星たちの登場で、いつもよりもにぎやかな星空になっています。

★１０月の星空ガイド★

１日　（木）	中秋の名月
２日　（金）	○満月
６日　（火）	火星が地球最接近 （火星の準大接近）
17 日（土）	●新月
21 日（水）	オリオン座流星群が極大
23 日（金）	霜降
31 日（土）	○満月（2020 年最小の満月）

１０月６日、火星が地球に最接近



NASA/JPL-Caltech

前回の火星大接近（2018 年７月 31 日）には及びませんが、今回は「準大接近」とよばれるもので、最接近時の明るさは、マイナス 2.6 等星を超え、見ごたえがあります!!　９月上旬から 11 月初旬まで明るさを保っているので、観測しやすい時期が長く続きます。